

わーど

第43号
2015. 10. 1

ようこそ 稲美町へ



ダーシャ (ベラルーシ) アンナ (ロシア) シンハ (中国) 春 (ベトナム) ラン (韓国) ナダヤ (インドネシア) ティエン (ベトナム) ソーン (タイ)

ユウ (中国) マオ (中国) バンク (タイ) フェ (ベトナム) キョ (中国) ジツ (タイ) ディア (タイ)

8月8日から8月15日までの7泊8日、
7カ国15人の留学生が稲美町にやってきました。

皆さんは稲美町で何を見て、何を聞いて、何を体験して、そして何を感じたのでしょうか。その一部を御紹介します。

ベトナム料理教室

6月27日(土)、「いきがい創造センター」にて、ベトナム料理教室を開催しました。稲美町在住のトゥイ・ホアンさんに、今話題のココナツミルクを使ったベトナムカレーやとうもろこしのデザート、生春巻きを教えていただきました。どの料理も美味しく、和気あいあいと楽しい一時を過ごしました。



子ども国際交流キャンプ

8月2日(日)、加古川少年自然の家にて、高砂市、播磨町と共催で子ども国際交流キャンプを開催しました。英語ゲームやJICAの方にアフリカの紙芝居を読んでもらい、アフリカの布を使って葉作りもしました。カートンドックやスマーズも好評でした。



トライやる・ウィーク

6月1日～3日の3日間、稲美北中学校の3人の2年生が稲美町国際交流協会で活動を行いました。JICA訪問や日本語教室見学、日本語教室の教材作り、中国人の馬先生との対談、ベトナム料理教室のポスター作製等を体験をしました。国際交流協会会報「わーど」に掲載される「わーどクイズ」も考えてもらいましたので、次号の「わーど」に掲載します。



【トライやる感想文】

・僕はトライやるで国際交流協会は何をしているのかわからなかったけど、日本語教室を見学したり、中国の先生とお話したりして、とても楽しかったです。もっと中国について喋りたかったです。JICAを見学したりして外国についてもっと知りたいと思いました。事業所では皆さんとても優しく楽しく活動できたので良かったです。
(稲美北中学校 2年 池畑 亮)

・楽しい事……いなっちづくりが楽しい。反省……いなっちの足が体内にはいったこと。JICA青年海外協力隊はしっかり世界に日本の技術を伝えていて、とってもすごいと思いました。ココナツはあまりおいしくなかったけど。。。中国人はとってもしっかりしている人と思いました。いなっちづくりはとっても神経を使う、疲れることだと思いました。
(稲美北中学校 2年 加古 峻也)

・僕ははじめ国際交流は日本語教室だけをしているものだと思っていましたが、JICAなど、開発途上国の援助や、もちろん日本語を教えたり、日本語検定などもしているとしり、すごいものだなと感じました。あと稲美町PRとしていなっちのクラフトを作るなど、とても楽しいトライやるウィークでした。
(稲美北中学校 2年 古屋 帆久登)

平成27年度 稲美町国際交流協会 団体・法人会員 (順不同)

- | | |
|---|--|
| ビレッジ&タージ
(株)マルオ洋品店
辰巳歯科医院
広田鉄工(株)
(株)アシス
(株)コカジ技研
上野鋼業(株)
六甲バター(株)稲美工場
社会福祉法人 日の出福祉会
稲美町老人クラブ連合会
印南養鶏農業協同組合 | 医療法人社団 奉志会 本部
キング醸造(株)
(株)コスモ
松田測量登記事務所
(株)稲美乳販
パン・ド・ミ
カフェテラス花の樹
フジワラ
辨慶
NOBBY FARM |
|---|--|

今年度も引き続き、ご支援ご協力賜ります様
よろしくお願い致します。

編集後記

“いなみ野の里”ホームステイ事業が終わって1ヶ月半。15名の留学生は今ごろどうしているのでしょうか。楽しかった稲美町での8日間を思い出しているのでしょうか。優しいホストファミリーのことを懐かしんでいるのでしょうか。日本のじめじめした暑い夏をのりこえ、さわやかな季節を迎え、より一層勉強にはげんでいるのでしょうか。留学生、ホストファミリーの感想文を読ませていただき、この事業が永年続いている理由をあらためて認識しました。小さな国際交流のお手伝いができることに喜びを感じています。今年度後半の事業にも多数御参加下さい。この事業に関わって下さったすべての皆様に心よりお礼申し上げます。(1)

後半の事業予定

- | | |
|------------|---------------------------------|
| ティーパーティ | 11月上旬(日程が決まりましたら協会ホームページに掲載します) |
| 日本語講師支援事業 | 10月～平成28年2月 |
| ニューイヤーパーティ | 平成28年1月24日 |
| 外国料理教室 | 平成28年2月か3月 |

【わーどクイズ⑭の答え】
① ② ③

楽しかった8日間

8月12日 (水)

ふれあい交流会



笑顔いっぱいのパーティーになりました

外国人と交流できたのは初めてだったのでいい思い出になりました。クイズでその国のことを知れてとても良かったです。(比嘉結)

留学生のみなさんがとてもいい表情で笑顔で安心して日本で暮らされているのが伝わりました。ゆっくりとお話をもっとしたかったのですが、コミュニケーションをとれる機会に参加できてよかったです。(山本陽子)

シンハ

私はきれいな浴衣を着て参加しました。とっても楽しかったです。国々のクイズも面白かったです。私たちは外国語学習者としてほかの国へ自分の国の様子とか紹介すべきと思います。お互いに交流するのは大事なことです。

ナデヤ

彼のホストファミリーや一般の方たちとも交流できて良かったです。前に出たとき、とても緊張していて、満足のいくスピーチ(?)ができなかったと思っていますが、テーブルでは楽しく話せたと思います。

8月13日 (木)

姫路城見学



綺麗になった姫路城と記念撮影

マオ

前2回くらい姫路城に行ったことがあります。今日は初めて天守閣に入れてうれしかったです。工事後の姫路城は本当に白鷺のように飛んでいるみたいで美しいと思います。

8月15日 (土)

お別れ会



また会いましょう

8月11日 (火)

中学生交流(稲美中学校)



夏祭り体験中



的に当たれ~

楽しんでもらえるか不安だったけれど、みんなに楽しんでもらえてうれしかったです。特に、射的やヨーヨーすくいが人気で良かったなと思いました。(3年1組 大西温揮)

色々な国の人と交流が出来て、自分にとって初めての経験だったので、とても良い思い出にすることが出来ました。今回の交流で、日本以外の国にとっても興味がわきました。また、機会があれば行ってみたいです。(3年1組 藤本もも)

ディア

夏祭りをしてもらってうれしかったです。ゲームは楽しくて、皆はやさしかったです。

ユウ

日本の中学校制度は中国のとは大きな差があるのを知りました。日本には部活がたくさんあった。修学旅行などもあるのをうらやましい。

8月12日 (水)

ふれあい料理教室



美味しくできるかな



折り紙も教えてもらいました

毎年思うことですが、日本語がとても上手でおどろきます。肉が食べれない方が肉と一緒に煮込んだ玉子や野菜を食べることができてよかったです。(澤ひろみ)

明るくて積極的に切り方等たずねて下さり楽しく調理が出来たと思います。九月に母国に帰られる方も十分日本を楽しんで下さるようお願いいたします。(正木富美江)

ダーシャ

私は料理するのが大好きで、みんなといっしょに作ってから食べるのも楽しかったです。作った料理もおいしかったです。帰国したら、必ず家族のために作りたいと思います。

春

日本にいますが、日本料理を自分で作ったことがありません。今日、おいしい日本料理を食べました。とてもおいしかったです。これから、国の友達、家族に日本料理を作ってあげようと思います。

8月10日 (月)

万葉茶会



みんな真剣です



正座がんばってます

「一期一会」の説明をするときはとても緊張して上手く伝えられなかったと思いますが、真剣に聞いてくださって嬉しかったです。(中野佑香)

お茶を点てるのを教えるとき難しくて、英語がもっと話せていたらと思いました。昨年よりコミュニケーションをとれるようになり、成長できたと思います。(関真琴)

ラン

抹茶が大好きですので楽しみにしていたプログラムでした。でもやはり正座は大変でした。

ティエン

はじめて茶道と華道もべんきょうしました。私はあまり上手にしませんでしたが、とても好きです。あと、私は花をもらって、とてもよこびました。

8月11日 (火)

老人クラブ交流



上手に描けました



盛り上がってます

皆様の若いエネルギーをいただき楽しく過ごさせてもらいました。今後各国に帰られても思い出して下さい。(波多江悟志)

ベトナムの国の事を教えてもらったりして色々和交流出来て楽しかったです。扇の絵を書くのがとても上手で楽しかったです。(植田ゆり子)

ソーン

こまのやり方教えてくれたり、せんすに絵を描くことにアドバイスしてくれたり、すぐどころあたたかく、楽しませてもらいました。ありがとうございました。

アンナ

自分で扇子に絵を描くのが難しかったが、とてもいい経験でした。扇子作りが終わったあと、お年寄りといろいろな懐かしいゲームをして楽しかったです。また、様々な話を聞かせてもらい面白かったです。

8月8日 (土)

対面式・歓迎会・大池まつり



1週間よろしくお願ひします

キョ

対面式で親切なホームステイのお母さんと会うことができ、地元の人に楽器を演奏したり踊ったりして歓迎していただいて、本当に感動しました。これからの約1週間のホームステイ生活を楽しみにしています。

ジツ

ホストファミリーと会ってみんなは親切です。それから、1週間楽しそうだと思いました。多くの方が迎えてくれて、うれしくて、本当にありがとうございます。

8月10日 (月)

小学生交流(天満小学校)



初めての剣道体験

始めは仲良くなれるか不安でしたが、話しかけてみると、とてもやさしくて、私が聞いた質問を全部答えてくれました。タイで有名な料理をスマホでみせてくれました。とてもおいしそうで、いつかタイに行ったらその料理を食べたいと思いました。最高の一日でした。(6年生)

はじめてきいたくには名前や知っているくには名前もできたので、いろんなくには人たちがきてるんだと思ったらすごいことだと思います。外国の人との交流もできてよかったです。(6年生)

バンク

剣道と書道はとても面白かったです。小学生も元気で明るかったです。すごく楽しかったです。

フェ

小学生なのによく漢字が上手でした。私のフェの名前をあて字でよく考えて書いてもらいました。「恵まれることが増えるように」ということで「増恵」と書いた学生さん、心からうれしくありがとうございます!!!^^

ホストファミリーと留学生の楽しかった8日間

ユウ(中国)

一期一会

初めてホームステイに参加しているなんて思い出が作れてありがたいことです。私を受け入れる植田家はとても親切な家族で、偏食な私に食事の問題にいろいろ気を配ってくれて申し訳ないと感じながら、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。小学校、中学校、茶道、華道、老人クラブ、料理教室、ふれあい交流会、姫路城見学、どれも楽しくて、印象深かった。この数日間にこの人たちとの出会いは私にとって「一期一会」という言葉の意味を味わった。13日に植田さんのご家族と一緒に過ごした焼肉パーティも本当に楽しかった。初めて日本人と一緒に生活して、様々な文化の違いを知り非常に勉強になりました。この数日間、長いようでも短いようでもなく、本当にいろんな方にお世話になりました。この思い出、この貴重な体験、必ず大切にします。



植田ファミリー

孫が待ち望んだホームステイ

今年我が家に来てくれたのは、中国からの留学生ユウさんでした。緊張されているのか、なかなか溶け込めなかったのとまどいました。それで、日本のアニメに関心があり日本に来られたそうなので、アニメ美術展と一緒にいき、本を読むのも好きだということで図書館で本を借りました。どちらにも熱心でした。また料理は苦手だと言っていたのですが、何か一緒に作れないかと、やはり中華料理が好きだということで、餃子をみんなで作り美味しくいただきました。上手に作られ楽しそうでした。今回ホストファミリーを受け入れてお互いに話し合うことが少なかったのが心残りです。もっと話しかければよかったかなと思います。でもユウさん、我が家に来てくれてありがとう。機会があればまた来てください。目標に向かって頑張ってください。(植田厚子)

池田ファミリー

大切な家族 キョちゃん

今年は中国から、控えめで礼儀正しいキョちゃんが我が家に来てくれました。子供達と楽しく遊んでくれてたくさんお出掛けもして、充実した一週間でした。我が子や英会話教室のジュニア生とは、中国語や英語でのQ&Aやゲーム。そして私の親・妹弟や大人クラスの皆さんとは、会食しながら中国の現状、政治経済について語り合えました。一緒にお料理する時間が楽しくて、キョちゃんお手製の数々の中華料理は凄く美味しく感激でした。忘れられない素敵な経験をさせていただきありがとうございました。(池田 巴)



キョ(中国)

充実な文化交流の旅

今度のふれあい交流をきっかけに、私は稲美町といういいところに来て、とてもやさしいホームステイのお母さんに受け入れていただいて、可愛い子どもたちと充実で楽しい一週間をすごしました。また、様々な行事で日本の伝統文化、学校教育や老人生活をもっと深く理解することができて、本当にいい勉強になりました。

丸尾ファミリー

初めてのホストファミリー

今回初めてのホストをさせてもらいましたが、一週間はあっという間に過ぎていきました。我が家に来てくれたのはベトナム人の女の子20歳のティエンです。とても礼儀正しい女の子で、お手伝いもしてくれました。日本の文化や言葉をたくさん学ぼうというような質問をしてくれました。なかなか意思の疎通が図れないこともありましたが、いろいろな言い回しで通じあえたときは喜びもありました。ベトナムという国は未知の部分が多かったですが日本と似ているなあ、とかこんなきれいなところがあるよ、とかいいところもたくさん知ることができました。子供達は初めての外国のお姉さんになかなか馴染めずにはいましたが、犬のお散歩に行ったりブロックと一緒にしたり、姫路城のお土産までくれてとても気に入っている様子でした。今回のホストは初めてということもあり、ティエンにくつろいでもらえる家になっていたか分かりませんが私達家族にとっては楽しい夏休みの思い出となりました。(丸尾のり子)



ティエン(ベトナム)

嬉しかった夏休み

今年の夏やすみは本当にうれしかったです。それは私の初めてホームステイプログラムに参加するので、ちょっと心配しましたが、ホスト家族はとても親切です。みんなといっしょに生活したり、料理をしたり、子供たちと遊んだりして本当に楽しかったです。みんな私にいろいろな世話をさせていただいてありがとうございました。過去一週間、私は日本文化と日本人について、たくさん勉強しました。これは忘れない記念だと思っています。もし機会があったら、ぜひ兵庫県へもどると思います。

ラン(韓国)

初めてのホームステイ

最初にここに来る電車の中で初めてのホームステイ生活になれるか心配していたのですが、大歓迎してくださって、早く家での生活になれることが出来ました。いろんなところに連れて行ってくださったので面白い体験が出来ました。このホームステイだけではなく日本での生活もまたあと一か月余りで終わりますが、ここでの縁は韓国に戻ってからも繋いでいきたいと思っています。今後、日本と韓国のかげはしとして頑張っていきたいと思っています。皆さん、一週間本当にありがとうございました。ここでの思い出は一生忘れません。また、世界のどこかで会いましょう！



井上ファミリー

イ・ランと申します

今年は韓国から来たランを受け入れました。年齢に近いこともあり、すぐに仲良くなって、色々な話をしました。私が韓国好きだと話すと、国のことをたくさん教えてくれて、近くの間だけ知らないことがたくさんあるんだなととても勉強になりました。ランはJコースということもあり、日本語がとても上手でコミュニケーションもスムーズにでき、何一つ困ったことはありませんでした。でも、運動が苦手と知っていたがなかなか外に連れ出してしまったのですごく疲れさせてしまったかな…と心配していましたが、最後にはすごく楽しかった！と言ってもらえることができて、やっぱり今年もやって良かったなと思いました。今年の九月に国へ帰ってしまうのがすごく残念ですが、日本と韓国は近いので旅行がてら会いに行こうと思います。通訳さん目指してがんばれ、ラン!!(井上依理)

ダーシャ(ベラルーシ)

交流しながら楽しい思い出を作った

この一週間は本当に楽しかったです。初めて剣道や書道、茶道や生け花を経験できてうれしかったです。行われた行事のおかげで日本の文化を体験できました。またホストファミリーと住みながら、日本人の日常生活をちょっとよく分かるようになりました。この楽しい一週間は私にとって大事な思い出になったと思います。稲美町のみなさま、本当にありがとうございました。



長尾ファミリー

ダーシャとの楽しい夏

うちに、ベラルーシから留学生がやってきました。初日はBBQをして、ベラルーシには海がないということで淡路に海水浴にいったり、日本の歴史が好きだということで広島原爆ドームに行きました。ベラルーシという国を全く知らなかったのが、写真を見せてもらいながら国旗や民族衣装、パイソンが生息していることや町の風景など説明してもらったり伝統の料理を作ってもらいました。二歳の息子も毎日遊んでもらいました。この一週間家族が増えたみたいでとても楽しい毎日でした。違う国のこともよく知ることができた次回は機会があれば是非受け入れたいと思いました。(長尾幸奈)

大向ファミリー

Selamat datang, Nadya

今夏はインドネシアからの留学生ナディアを受け入れました。ナディアは物静かな、でも好奇心旺盛な、かわいらしい女の子でした。子供のころに何年も日本で生活した経験があったからか、まるで娘の友人が遊びに来たような感じで、ずっと我が家になじんできました。フリータイムはお墓参りに行き、草ひきなど手伝ってくれました。その後、涼を求めて六甲山へドライブしました。美しい夕焼けや神戸の夜景に感動していましたが、ちょっと涼しすぎたのかな…?稲美に帰ってくると「やっぱり暑いほうがいいかも」と言っていたのが面白かったです。インドネシアがどこにあるかぐらいの知識しかなかった私。インドネシアが13000以上の島々からなる世界最大の島国であること、人口は日本よりはるかに多いことなど、いろいろ学ぶことが出来ました。ホストファミリーをすると、行ったことのない国について知ることが出来る、それが醍醐味だなあとつくづく思います。皆さんもぜひ地図を広げてインドネシアを探してみてください。(大向佐都子)

ナデヤ(インドネシア)

The precious 8days

この一週間はとても貴重な思い出になりました。子供時代を思い出したり、新しい体験をしたり、毎日が素晴らしかったです。今回私を受け入れてくださった大向家族には非常に感謝しています。共に生活しお互いの文化をより分かり合えたと思っています。今回このふれあい交流に参加して、本当に良かったと思っています。



中本ファミリー

ホストファミリーを終えて

今年初めてホストファミリーに応募しました。興味本位で応募したので、英語が喋れるわけでもなく、当日留学生に会うまでワクワクしつつもドキドキしていました。実際に学生の子と会ってみると、どの子もとっても日本語が上手で驚きました！我が家に来ていた子は4月に日本に来たばかりというのに 上手に話す様子が何度も感心しました。会話のわからない単語はすぐにスマホで調べ(今時ですね!)「この意味ですか?」と聞いてくれ楽しく会話できました。お互いの国の同じ所や違う所を話したり、タイ語を教わってもらったり、(標準語を勉強中なのですが…)関西弁が好きで「これはどう発音しますか?」と聞かれて、これは関西弁だったんだ!と今さら気づいたり…いろんな意味で異文化交流になりました。子ども達も、お人形で遊んだり将棋をしたり(留学生の子は初めて将棋をするのに、一週間息子は負け続けてしまいました)姉ができたようで嬉しそうでした。いつもの夏休みでは、経験できない体験をたくさんできた一週間でした。(中本頌子)



ジツ(タイ)

稲美町 最高の一週間

稲美町ホームステイプログラムはとても楽しくて、素敵な経験が出来て、本当に良かったです。皆さんが笑顔で迎えてくださるのはとても感動しました。この一週間の間に色々なイベントに参加して、楽しいだけではなく、日本の生活や日本語も勉強できました。私のホストファミリーは中本さんです。とても優しく、面白い家族です。ホストファミリーと生活したり、旅行したり、子どもさんとゲームをしたりして、楽しかったです。いい思い出できて、私の家族や子供の時を思い出します。大阪へ帰ったら寂しくなります。ホストファミリーにお世話になって、とても感謝しました。あんなすばらしい一週間とは思えません。一週間は長いと思いましたが、本当に早いです。機会があったら、ぜひホストファミリーとも稲美町の皆さんともお会いしたいです。その時、楽しみにしています。この最高の一週間は私のいい経験で、忘れないことです。

春(ベトナム)

楽しい時間

1週間、あっという間に終わりました。まだ別れたくないです。これは人生で一番楽しい時間だと思います。いなみ町の親切なおばあさん、おじいさん、おかあさんとおとうさんに会えて本当にうれしかったです。日本人の生活を楽しめて、日本の知識をよくな身につけました。1週間は短いですが、人生で忘れない思い出になりました。できれば、稲美町に戻りたいです。お世話になって、本当にありがとうございました。



船岡ファミリー

楽しかった1週間

今年はベトナムの春ちゃんに来てくれました。ベトナムのあいさつや自こしようかいを教わってもらったり、ベトナムりょう理の生春まきやあげ春まきをいっしょに作ったことが1番楽しかったです。おれいにお手玉やおりがみ、かるたを教わってあげました。いつかベトナムに行きたいです。ありがとう春ちゃん。(船岡栄央)

ホストファミリーと留学生の楽しかった8日間

フェ (ベトナム)

1週間の人生いい思い出

8日から15日まで、あっという間に終わりました。稲美町のみなさんは誰でも親切でやさしいです。8日の大歓迎会は初めて受けます。暑くて晴れていたのに皆さんが笑顔で私たち留学生を歓迎しました。心から感動しました。それから、毎日いろいろ楽しくて面白い活動に参加して、たくさん思い出があります。小学生と習字したり剣道を体験しました。中学生との夏祭り、大学生なのにまたもう一度学校の時代に戻りました。高校生と茶道体験は初めてでした。茶道部の学生はすごい上手です。老人との活動も忘れられない思い出。一番好きなのはホームステイの家族の雰囲気のことです。昼間の行事の後、晩ご飯のため一緒にスパーに行って、おかあさんとさまざまな美味しい料理を作ります。お兄さんが帰ったらみんな食卓を囲んで、食事をします。私はこのプログラムを通じて、人生忘れない思い出があった。



宮本ファミリー

レ・ティ・フェさんをお迎えして

今年、ベトナムからの留学生のレ・ティ・フェさんを我が家にお迎えしました。ホストファミリーとして留学生をお迎えするのは3回目になりますが、女性の留学生は初めてでしたので少し心配していましたが、彼女は利発で大変面白い人でしたので、初めてお会いした時から家族は皆彼女が大好きになりました。来てすぐに、彼女は家族の一員としてよく働いてくれました。朝早く起きて家の周りの植物や庭に水を撒いたり、調理や洗濯を進んで手伝ってくれたりしました。また、孫の遊び相手も大変上手にしてくれましたので、孫はフェさんによく懐き、最後の夜には彼女の布団で眠ってしまいました。料理も大変得意で、母国の料理「揚げ春巻き」を作ってくれました。とてもおいしかったのはいうまでもありません。ベトナムは、現在急速に開発が進み、発展著しい国です。彼女の話では、男女ともによく働き、教育にも熱心ということでした。日本企業に対する信頼が非常に高いため、彼女は母国の大学で日本語を専攻したとのことでした。将来は日本語の先生になるか日本企業に就職したいそうです。しっかりと将来を見つめ、母国と日本の架け橋になろうとしている彼女に感心しました。この8日間ですっかり心が通じ、娘が一人増えたような気持ちがしています。(宮本真人)

中谷ファミリー

Sornは、タイ・チェンマイの女子大生!!

10年振りに「いなみの里」ホストファミリーに参加して、我が家にSorn (ソーン) が、やってきた。タイの挨拶「ワイ」でお出迎え。「Sawasdee krab!」一瞬、キョトンとした表情だったが、すぐに、笑顔を見せる。だがしかし、この時、まだ、彼女の「本性」を見抜くことが出来なかった。そして、歓迎会に移り、その片鱗を見せ始めた。日本語を良く勉強しているのか、よどみなく喋る。すごく上手だ! 大池祭りにも浴衣を着て参加したが、その喋りは「絶好調」…イイゾ! 日本語を喋りに来ているのだから、マシガン・トーフは大歓迎だ! 夜も遅く帰宅したが、まったく、疲れを見せない。滞在3日目あたりから、何やら、家内と二人でゴソゴソとした動きが…。何と、今度は、家内に対して「タイ語の先生」をしているのではないか。最終日。まったく、ペースが変わることなく、日本語が口をついて出てきている。この「うるささ」も、もうあとわずか。静かになる。そして、送別セレモニーも終わり、彼女は大阪へ。Sornのいなみの、二人の食事が、なんとも、静かすぎて、寂しい。せっかく、パパママの「七女」になったのに…。もうしばらく、いても良かった。2日後、「七女Sorn」からLineで「パパ、寂しいでしょ!!」のコメントが…。「ウッ…」(中谷直之・友子)



ソーン (タイ)

二件目の家

初日から最後まで満喫してました。すべての行事にさんかしたことが私の一つの大切な思い出になりました。もう一つの温かい家族もできましたし、漢字の名前も付けてもらいましたし、それに中学校見学もできました。本当にそれが初めてで、わくわくしちやいました。老人クラブの皆様もやさしくて、いろいろおしえてくれました。料理教室もおいしく料理を作らせてもらいました。中谷パパとママの家でも作ってみました。姫路城も帰国する直前に行けると思っていなかったし、すごくうれしかったです。あとみんなとふれあい交流会もすごく楽しかったです。中谷パパとママがいろいろお話ししてくれて、遊びに連れて行ってくれて、すごく勉強になりました。わずか8日間だけど、たくさんいい思い出が出来て、ありがとうございます。

北川ファミリー

初めての留学生受け入れ

2015年夏、北川家では初めての留学生受け入れを決断しました。妻にも親にも相談しないまま決めてしまい、母と妻は「ええかげんにしよ」と少し怒り気味。母は海外旅行によく行っていたこと、その恩返し気持もあり、最後は快く協力してくれました。中国からやってきたシンハは日本の歴史や文化に極めて関心の高い娘で、夕食後、両国の歴史認識の議論が深められたことはとても有意義でした。飼猫のタワシがシンハの足を噛んでしまい、病院に連れて行くというハプニングもありました。中国のお母さんがとても心配しているのに対し、日本の我々が「だ、大丈夫なんだけどな…」という感覚の違いも国際交流ならではの体験。小さな交流がしいては平和を作りだすのかなと感じた1週間でした。



シンハ (中国)

充実で楽しかった一週間

私のホストファミリーは北川さんです。この一週間 本当の家族のように受け入れられました。いろいろ体験させてくれて、楽しかったです。そして、中日関係の話を話し合っ、日本人の考え方が教えてくれました。私も中国のことを教えました。中日の色々な違いが発見しました。私たちは小さな力を持っているが、お互いに交流するのは大事なことだと思います。いろいろ価値ある話だけではなく、山登りとか絵手紙の教えとかBBQなどの活動も面白かったです。大阪大学で留学しているこの一年間には、日本人と接する機会は授業以外ありません。今回様々な日本人と交流して、短い時間ですけど、日本人の生活とわかりました。私の日本語の勉強と日本に対する理解に役に立つと思います。この一週間の記憶は私の人生の宝物のように存在しています。最後、皆さんの親切さ、優しさに感謝の気持ちを込めて、ありがとうございます。

マオ (中国)

いなみ町に来てよかった

いなみ町に来る前に、私はいろいろ想像してみました。先生から聞いて、いなみ町は大阪大学の真面目でいなまのこどさうです。ですから、毎日農業をするのか、泊まる家には古いお風呂しかなかったらどうしようかという考えました。来てから、心配が全然なくなった。毎日豊かな行事を用意してくれて、ホストファミリーも立派な一戸建てで、いなみ町の人々もやさしくてここに来てよかったと実感しました。



水田ファミリー

新しい家族

今回我が家に来てくれたのは中国蘇州出身のとっても可愛い女の子マオちゃん! アイドル顔負けの容姿、日本人かと思ってしまうような流暢な日本語、そして北海道から九州までの名所や観光地へは、ほとんど行きつくしたと言う。驚きの連続…毎晩遅くまで彼女から中国の話聞き、また驚きの連続…中国はほんとに凄いです。新しい娘に会いに新たな気持ちで、中国に行きたいと思う。マオちゃん ありがとう~ (水田克美)

大西ファミリー

はじめてのホストファミリー

我が家に来てくれたのは、ロシアの18歳女の子。既に日本語が上手で、言葉の壁は全く感じませんでした。稲美町企画のイベントを満喫し、特に姫路城は感動しておりました。日本について好奇心旺盛で、アニメも大好き! 和食も大好き! 話が盛り上がりました。家族のビデオや写真で、日本の文化を紹介したり、子供たちと遊びを通して、ロシア語や国について教わったりと、楽しい毎日でした。また、お盆時期だったので、身内が集まりBBQをしたり、たこ焼きパーティーをしたりと、4世代の交流ができ、明石や六甲山、四国におでかけしたりもしました。濃厚であっという間の1weekでした。今度は秋祭りに来てくれる予定です。今後も我が家の一員です(*^_^*)家族共々、よい経験をさせていただきます。とてもよかったです(*^_^*) (大西裕行・映子)



アンナ (ロシア)

一生の思い出

稲美町での一週間は一生忘れられない思い出になりました。小学生からお年寄りまで、様々な年齢の人と交流し、たくさんのお話を学びました。毎日を本当に楽しく過ごせました。このプログラムを通して、日本をより理解できるようになったと思います。稲美町の皆さん、ありがとうございました!

バンク (タイ)

旅行だけじゃないの旅

来る前、「いなみ野の里」に参加するのはリラックスと日本語の練習のためでした。でも、楽しみながら、日本の世界の大発見になりました。子供たちの夢、大人たちの奏功、全部は外国人にとって珍しいものです。この他、直接に日本文化を体験してもらいました。新しい命の財産をもらって、「来てよかった」と思っています。



西川ファミリー

Dearバンク君

バンちゃん、稲美での1週間はどうか? 毎日行事があって忙しかったかもしれないけど、私たちはバンちゃんに会えてとても幸せでしたよ。一緒に料理を作ったり、お父さんとカヌーに乗ったり色々なことをしたね。国際交流協会のおかげで小学生、中学生また老人の人たちとふれあえることもできたね。きっと日本を知ることのできる貴重な経験になったと思います。今頃はまた一生懸命勉強に取り組んでいるね。稲美町や私たちの家族のもとへいつでも帰ってきて下さい。See you soon. (西川茂美)

ディア (タイ)

いなみ野の始め

いなみ野のホームステイプログラムは私の初めてのホームステイプログラムです。来る前に、このプログラムは楽しいはずだと思いましたが、実は期待よりもっと楽しくて印象的です。ホストの家族も優しく明るいので、色々な話が出来ます。プログラムに準備された行事も案外に良かったと思います。色々なことと出来たことが出来ます。たとえば、剣道、生け花、茶道と昔のおもちゃ遊びです。私の一番好きな行事は老人クラブのおもちゃの活動です。ほかの一つの印象的なことはいろいろな人と話す機会があることです。このプログラムからたくさん経験をもらいましたから絶対に皆とすべてのことを忘れないつもりです。

ディアを受け入れて

今年はタイからの留学生ディアを受け入れました。一緒にバドミントンをしたり親戚の家でお好み焼きを焼いたり、そして夜遅くまでおしゃべりをしたりと、とても充実した一週間を過ごすことが出来ました。またタイという国は名前がよく聞いたことではあっても、文化などは詳しく知らなかったことで勉強する良い機会になりました。ディアは日本に来て間もないため、我が家でのホームステイでも戸惑ってしまうことが多々あったと思いますが、このホームステイプログラムで経験したことをこれからの生活に役立てていってください。そしていつでも稲美町の我が家に帰ってきてください。ディアの日本での成功を祈っています。(小山律子)



わーどクイズに挑戦

- ①タイの首都バンコクはタイ語ではどういう意味?
1 天使のまち 2 幸せのまち 3 王様のまち
- ②インドネシアで自己紹介の時にする動作は?
1 握手 2 おじぎ 3 ハグ
- ③ベラルーシが「青い目のベラルーシ」と言われる訳は?
1 海がきれいだから 2 ベラルーシの人の目が青いから 3 湖が多いから

答えは最終ページ右下にあります。